



TAC管理会計論-テキストチェックゼミ(安達)

第4回 個別原価計算
2023年1月12日(木)19:00～

個別原価計算について

23年目標テキスト P 83～ P 102

原価計算基準 19,20～23,31,33,35,36

個別原価計算について

Q.

これまで、皆さんは費目別計算（第一段階）～部門別計算（第二段階）を見てきました。

今回から原価計算における第三段階である個別原価計算に入ります。

では、この原価計算における第三段階を何と言いますか。

個別原価計算について

Q.
製品別計算とは何ですか。

個別原価計算について

Q.

製品別計算のうち、「原価計算基準」に挙げられている形態を全て答えてください。

個別原価計算について

Q.

製品別計算は個別原価計算と総合原価計算に大別しますが、なぜですか。

Q.

個別原価計算、組別総合原価計算、等級別総合原価計算、単純総合原価計算はそれぞれ、どのような生産形態において適合しますか。

個別原価計算について

Q.

個別原価計算と総合原価計算の違いはどういったものがありますか？色々考えてみましょう。

Q.

個別生産における製造指図書を何とといいますか。また、連続生産における製造指図書を何とといいますか。

Q.

下記の記載は誤っています。正しく訂正してください。

連続生産における製造指図書を継続製造指図書といい、これは総合原価計算における原価集計単位となる。

Q.

個別原価計算と総合原価計算の原価集計単位をそれぞれ説明してください。

Q.
個別原価計算の完成品と仕掛品の判断基準は何ですか？

Q.

ロット生産とはどのような生産形態ですか。説明してください。

個別原価計算について

Q.

ロット生産においては、個別原価計算と総合原価計算の両方を利用できます。

そこで、

個別原価計算で計算した場合の完成品原価と
総合原価計算で計算した場合の完成品原価の差額を
求めなさいという問題が出題されたら、
どのように計算するのが効率的ですか？

個別原価計算について

Q.
仕損とは何ですか。

Q.

仕損が生じた場合は、①仕損費を計算し②適当な方法で処理する必要があります。2段階の判断を踏む意識を持つことが大切です。

それでは、そもそも仕損費の計算をしない場合がありますか。あるとすればそれはどのような場合で、なぜですか。

Q.

仕損費を計算する場合、製造指図書が発行されないことはありますか。あるとすればそれはどのような状況が想定されますか。

Q.

仕損が発生し、補修可能であるため、指図書を発行して補修を行う場合の仕損費の計算において、仕損品の評価額を考慮して計算しますか？

Q.

全部仕損となり、代品製造を行う場合、評価額はどの製造指図書から控除しますか。

Q.

一部が仕損となり、代品製造を行う場合、評価額はどの製造指図書から控除しますか。

Q.

個別原価計算における仕損の会計処理について全て説明して下さい。

Q.

正常仕損はなぜ良品に負担させますか。また、正常仕損費は「原価計算基準」において、どのように処理することが原則とされていますか？

Q.

個別原価計算を適用している場合の正常仕損費について、発生原因ごとに仕損費の処理を変える必要があることがあります。

どのような状況の時にどのような処理をすべきですか？

Q. 下記に当てはまる言葉を埋めてください。

問：_____を原因として発生する仕損を異常仕損といい、異常仕損にかかった原価を異常仕損費という。

Q.

異常仕損の会計処理に直接費処理・間接費処理の区別はありますか。理由を含めて説明してください。

Q.

仕損の会計処理には、直接費処理と間接費処理があります。問題に明確な指示がない場合、資料からどのような情報を探して、直接費処理もしくは間接費処理と判断しますか。

個別原価計算-作業屑について

Q.

作業屑とは何ですか。意義を説明してください。

Q.

作業屑の会計処理について、原則処理と容認処理を説明してください。

(基準36)

Q.

厳密な計算を図るには、作業屑の評価額をどのように処理すべきですか。

Q.

厳密な計算を図るには、評価額を製造指図書原価から控除すべきです。そうであるにも関わらず、基準の原則処理が発生部門の部門費から控除とされているのはなぜですか。

個別原価計算-作業屑について

Q.

作業屑の原則的な処理をした場合、計算上どのような点に注意しますか。

Q.

作業屑の会計処理において、原則的な処理方法を選択したときに気を付けることは、個別原価計算上別の処理をする場合にも通じます。それはどの処理ですか。またそれはなぜですか。

個別原価計算

第1部門費			
諸	口 ¹⁾ 220	仕掛品	250
仕損費	40	配賦差異	10

製造部門費實際発生額

切削部門費（製造間接費）			
諸	口 100	仕掛品	80
		作業層	15
		配賦差異	★ 5

製造部門費實際発生額

Q.

作業屑の会計処理における容認処理は、製造指図書原価から控除ですが、その原価計算表の記入方法には2つあります。それは何と何ですか。

個別原価計算について

Q.

以下の資料は平成23年度論文式試験の問題からの抜粋です。

この資料のみから、本問においてどの会計処理を採用すべきか判断してください。

〔資料〕

1. 当月材料費データ

①

...

⑥第2製造部門で作業屑が発生した。その評価額180,000円は製造指図書#2に関わるものである。

2. 当月直接労務費データ

3. 製造間接費データ

...

個別原価計算-作業屑について

論文式試験における資料の読み取りのコツ

論文管理を突破できない原因の一つとして考えられるものとして、資料の読み取りがうまくできていないことがあります。

短答では、資料が多くないので読み取り方を意識していなくても困ることは少ないですが、論文の場合はこれを改善をしなければ資料に溺れ、混乱し、手が動かないまま時間が過ぎてしまいます。時間が無い中、得点を積み重ねるには、【如何に短時間で資料を読み取り、問いを把握し、立ち位置からゴールへ無駄なくミスなく進めるか】が勝負です。

あたまからべったりと資料を読んでいては、大量の資料に溺れてしまいます。大事なことは、資料をなるべく塊で捉えることです。ズームインではなく、ズームアウトの感覚です。

さて、本題に戻ります。先程のスライドの資料は、材料費の塊を切り取ってきたものです。本試験では指示が曖昧なことがあります。この場合は作業屑の指示が材料費の塊の中にあるという資料の構成から、明確な指示がなくとも容認処理で計算することがわかり、後は解答欄から原価計算表をどのように記載すればよいかを判断すればよいことになります。

Q.

個別原価計算の最重要論点は何でしょうか。